

④ 清和文楽について知ろう。

清和文楽とは？

人形浄瑠璃「文楽」は、日本を、
代表する伝統芸能の一つで、太夫
・三味線・人形が一体とな、た総
合芸術、文楽のなり立ちは、江戸
時代初期だそうです。

特らう

人形の手振りソが大きい所。

由来は？

江戸時代の末ごろに訪れられた
人形浄瑠璃一座からのこの地の農民
が人形の操ソソ方を習ったのが清
和文楽の起源と言われている。

人形の重さは？

身長は約130cm~150cmで、
体重は約3kg~10kg。

主人公は？

一人遣いの「ツメ人形」。

三味線は何県？

三味線は沖縄県。

文楽は何県？

文楽は大阪県

年に何回公演ある？

年に年間200回ある。

文楽の代表作は？

- 1 「菅原伝授手習鑑」(すがわらでんじゅてならいかみ)
- 2 「義経千本桜」(よしつねせんぼんざくら)
- 3 「仮名手本忠臣蔵」(かなてほんちゅうしんくら)

三味線はだれが作、た？

石村近江さんが最初に作、た。

文楽はどこで生まれた？

大阪の道頓堀(どうとんぼり)

⑤ 清和文楽のことをたくさん学べ
たので清和文楽の分かったことを
忘れないうで覚えておきたいです。

また、次の自学はがんばって3ペ
ージはい、てまだ知らない勉強を
まとめて新しいことを知りたいです。

たくさん調べるのがいいね!

がんばり自学して! 続けよう!

今度はおもしろい紹介しようね!!